令和７年３月

第３９回 伊那谷文化芸術祭
『反響板なしの日』（ダンス・舞踊、舞台一般など）への
参加希望団体代表者　各位

飯田文化協会　会　　長　　清水 正則
ダンス･舞踊部会長　　森本 典子
舞台一般部会長　　川﨑 好昭

ホール・ステージ進行に関する出演条件について

『反響板なしの日』とは、演奏形態上、ステージの反響板が不要、または、あまり使用しない団体が出演する日です。

この日には、多様かつ多くのジャンルの団体が含まれていますので、当日の舞台進行状況はもちろんですが、とりわけ、事前のゲネプロ等の運営の状況から、いくつかの条件・制限をご理解いただかなくては運営が成り立たない状況です。

『反響板なし』の日に出演を希望される団体にあっては、下記記載内容をご確認の上、お申し込みくださいますようお願いいたします。

記

１．基本的な運用方針
　１団体の**持ち時間の上限を２０分とします。**

２．ステージ構成上の、各団体からの要望事項制限
　(a)舞台スタッフとして運営に協力をお願いします。
　(b)照明の灯具(照明器具・灯体)設置数の制限
　(c)照明の切換え回数(シーン数)の制限
　(d)各団体の“ステージ仕込み時間”の制限
　(e)「大道具搬入口」の開閉の制限
　(f)その他、文化協会が定めた制限

３．リハーサルとＧ．Ｐ．(ゲネプロ)の明確化と、ステージ進行表の期日までの提出、「進行打合わせ会」への出席。

４．前日(前夜)「リハーサル・G.P.」を希望する団体の制限と、バミリ・楽器保管の制限

５．リノリウムについて　　３日目(１１月１６日㈰)
　　４日目(１１月２３日㈰)　**両日ともリノリウムを使用します**

６．その他
　①　リノリウム上の“ピンヒール”の使用禁止と“土足禁止”。
　②　ビデオプロジェクターの使用禁止。
　③　その他、詳細については、今後検討・決定して参ります。
　④　ご質問・お問合せ等がある場合には、事務局(℡ 0265-23-3552 飯田文化会館)までお問合せください。

以上